

令和3年度第2回住吉区区政会議

令和3年10月26日（火）

18時30分～20時00分

住吉区役所 4階 大会議室

【新熊（司会）】 ただいまより、令和3年度第2回住吉区区政会議を開催いたします。

本日はお忙しい中、住吉区区政会議に御出席をいただき、ありがとうございます。本日、司会を務めさせていただきます政策推進課長代理の新熊でございます。よろしくお願いいたします。

それでは開催に当たりまして、住吉区長の平澤より御挨拶を申し上げます。

【平澤区長】 皆さん、こんばんは。区長の平澤です。皆様方には平素より、住吉区政に御理解、御協力をいただき、ありがとうございます。

今回は、委員改選後、初めての区政会議ということで、14人の委員の皆様にも新しく参画をしていただいております。多くの委員が交代されておりますので、今回は冒頭で区政会議について、少し説明する時間を取らせていただいております。

この間、区政会議の運営に関しましては、委員の皆様から厳しい御意見を頂戴してございまして、後ほどの資料にも出てまいりますけれども、意見を述べても区役所側から明確な回答が期待できないですとか、意見を述べても、それがどう取り扱われているかが分かりにくく、区政に参画しているという実感が持てないと。こういった御意見を多くの委員から頂いておるところでございます。区といたしましては、御意見を真摯に受け止めまして、区政会議委員をはじめ、区民の皆様の意見・ニーズの区政への反映に一層努力をしております。頂いた御意見の中には、すぐに取り組めるものもあれば、区の権限や予算の制約などによりまして、そのまま区政に反映することは難しいものもございしますが、そういった場合でも御意見の趣旨を酌み取って、何か取組ができないか考えてまいりたいと存じます。また、できない場合にはできない理由を明確に示し、説明を尽くしてまいりたいと考えております。

前回の区政会議では、区民に伝わる有効な情報発信についてということで、グループに分かれて御議論いただきまして、具体的かつ有益な御意見を頂いております。情報発信と

ということで、比較的迅速に対応しやすい分野ということで、今回の報告事項で資料をつけておりますので、後ほど御覧になっていただければと思いますけれども、一例を挙げますと住吉区のSNS、これを広報紙ですとかホームページでも分かりやすく表示する、ですとか、あるいは広報紙で区のマスコットキャラクターを前面に打ち出した紙面作りということで、頂いた意見を広報に反映をしております。

そのほか頂いた意見につきましても、順次検討しまして実行してまいりたいと考えております。また、頂きました意見につきましては、このように区政に反映しましたといった、区政反映に関する情報発信も積極的に進めまして、区民の皆さんに、区役所が区民の意見・ニーズを反映していると感じていただける区役所づくりを進めてまいりますので、これから2年間、委員の皆様には、どうぞお力添えをよろしくお願いいたします。

簡単ではございますが、私の挨拶とさせていただきます。

【新熊（司会）】 ありがとうございます。

会議を始めるに当たりまして、皆様方をお願いがございます。

この区政会議は、条例に基づく会議となっております。後日、会議録等を公開いたします関係上、録音並びに写真撮影をさせていただきますので、御了承いただきますようお願いいたします。

なお、新型コロナウイルス感染症対策といたしまして、会議開催中はマスクを常時着用していただくとともに、会議中、マイクを通して御発言いただく際には、できるだけマイクを口元から離して発言していただきますよう御協力をお願いいたします。

まずは、10月1日の区政会議委員改選により、委員をお引き受けいただきました21名の皆様を御紹介させていただきます。

お名前順にお呼びいたします。

今西委員。

【今西委員】 よろしくお願ひします。

【新熊（司会）】 大久保委員。

【大久保委員】 大久保です。

【新熊（司会）】 鍛冶本委員。

【鍛冶本委員】 鍛冶本です。よろしくお願ひいたします。

【新熊（司会）】 繁田委員。

【繁田委員】 繁田です。よろしくお願ひします。

【新熊（司会）】 島谷委員。

【島谷委員】 島谷です。よろしくお願いいたします。

【新熊（司会）】 佃井委員。

【佃井委員】 お願いします。

【新熊（司会）】 辻野委員。

【辻野委員】 辻野と申します。よろしくお願いいたします。

【新熊（司会）】 中野委員。

【中野委員】 よろしく申し上げます。

【新熊（司会）】 濱本委員。

【濱本委員】 よろしく申し上げます。

【新熊（司会）】 林委員。

【林委員】 林です。よろしくお願いいたします。

【新熊（司会）】 東委員。

【東委員】 東です。よろしくお願いいたします。

【新熊（司会）】 福留委員。

【福留委員】 福留です。よろしくお願いいたします。

【新熊（司会）】 松田委員。

【松田委員】 松田です。こんばんは。よろしくお願いいたします。

【新熊（司会）】 宮崎委員。

【宮崎委員】 宮崎です。よろしくお願いいたします。

【新熊（司会）】 和田委員。

【和田委員】 和田です。よろしくお願いいたします。

【新熊（司会）】 渡邊委員。

【渡邊委員】 渡邊でございます。よろしくお願いいたします。

【新熊（司会）】 ありがとうございます。なお、金沢委員、北橋委員、栗田委員、白木委員、東山委員につきましては御欠席の連絡を頂いております。

皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

続きまして、市会議員の皆様におかれましては、条例第8条に、区政会議における議論に資するために必要な助言をすることができるかと規定されております。

本日、お見えになられている市会議員の方をご紹介させていただきます。

伊藤議員。

【伊藤議員】 こんばんは。よろしくお願ひいたします。

【新熊（司会）】 ここで、本日の委員の出席状況ですが、委員定数24名のところ、現在16名御出席いただいております。条例第7条による定足数であります定数の2分の1以上を満たしていることを御報告させていただきます。

それではまず初めに、今回は委員改選後の初めての区政会議でございますので、議長、副議長の選任を行います。

条例第7条に、区政会議の委員はその互選により議長及び副議長を選任するとありますので、この場で選任をお願いしたいと思います。

議長は区政会議を主宰し、副議長は議長を補佐し、議長に事故等があるときは議長に代わって区政会議を主宰していただきます。

それでは、御協議いただきますようよろしくお願ひいたします。どなたか御意見ございませんでしょうか。

（今西委員の挙手）

【新熊（司会）】 今西委員、どうぞ。

【今西委員】 座ったままですいません。今西でございます。私は2期目になりますが、これまでの議長は、知識が豊富な大学の先生、副議長は地域に詳しい地域団体の代表の方をお願いしていた経緯もありますので、今回は議長に辻野委員、副議長に渡邊委員をお願いしてはと思いますが、皆さんどうでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

【新熊（司会）】 ありがとうございます。異議なしのお声がありましたので、議長は辻野委員、副議長は渡邊委員ということでよろしくお願ひいたします。

恐れ入りますが、議長、副議長席への移動をお願いいたします。

それでは辻野議長、渡邊副議長のお二方より一言ずつ御挨拶をお願いいたします。

【辻野議長】 今ほど御指名にあずかりました辻野と申します。大阪市立大学文学部に勤めております。

私は、有識者ということになっているようなんですけれども、住吉区とか地域社会のことについて、別の区域に住んでいるということもあるんで、全く知らないことがあるんですけれども、大学がもう本当にすぐそばにありまして、この大学がいつもお世話になっている地域社会のことをよく知りたいなというふうに思っていましたので、このような会議

に参加させていただけるということをごくうれしく思っておりまして、この地域社会のことをここで勉強しながら意見交換をさせていただきたいというふうに思っておりますので、どうかよろしくお願いいたします。

いろいろと馴れないことが多いんですけども、どうかよろしくお願いいたします。

(拍手)

【新熊（司会）】 ありがとうございます。

【渡邊副議長】 渡邊でございます。住吉区地域活動協議会がございまして、代表幹事をさせていただいております。

地活と言いますけれど、住吉には御承知のように12地域ございまして、12地域活動協議会がございまして。その中でいろんな活動、事業をしております。住吉区一帯、同じような事業もありますし、それぞれの地域に即した、地域別にいろいろな事業もやっております。そういう中で、やはり今日も出るかも分かりませんが、社会の変化というんですか、そういうことによって事業も随分変わってきて、特にコロナになってまた変わってきて、いよいよこれでまた再開できるのかなという、今、状態でございます、議長のお役に立てるかどうかわかりませんが、一生懸命させていただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

(拍手)

【新熊（司会）】 ありがとうございます。

本日の区政会議は、新型コロナウイルス感染症対策として、議事を速やかに進行し、開催時間を極力短くさせていただきたいと考えております。

そのため、報告事項につきましては、詳細な説明は割愛し、グループディスカッションを中心に進行させていただく形を取らせていただきます。

続きまして、本日の資料の確認をさせていただきます。お手元の資料、右上に番号をつけております。配付資料として①から⑦までございます。また、説明資料としまして、①から③までとなりますが、お配りしている資料に不足等はないでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、ここで少しお時間をいただきまして、本日の区政会議は、委員の改選後初めての会議であり、新任の委員の方が多くいらっしゃいますので、区役所よりお手元の説明資料①から③に基づきまして、区政会議につきまして、また区政会議で御議論いただく核となる、住吉区将来ビジョンと運営方針につきまして御説明させていただきたいと存じま

す。

それではよろしくお願ひいたします。

【長船政策推進課長】 皆さん、どうもこんばんは。政策推進課の長船でございます。

司会からもありましたが、私のほうから区政会議、住吉区将来ビジョン運営方針について御説明いたします。座らせていただきます。

まずは、説明資料①を御覧ください。

まず「区政会議」とは？」というところで、「区政会議の運営の基本となる事項に関する条例」とございまして、第2条に定義がございます。各区におきまして、区長の所管に属する施策及び事業について、「立案段階から意見を把握し適宜これを反映させる」とともに、「その実績及び成果の評価に係る意見を聴くことを目的として、区長が区民等その他の者を招集して開催する会議」を言います。

1枚めくっていただきまして、「区政会議の性質」でございます。「議会」や「審議会」とは異なりまして、区民の多様な意見を聴取することが目的です。基本的に「区政会議としての意見のとりまとめ」や「採決」は行いません。区政会議の各委員の意見を述べていただく場になっております。

続きまして「何について意見を聴くのか？」ということで、まず、「区の総合的な計画（区将来ビジョン）」、続きまして「運営方針の具体的取組とその予算」、続きまして「運営方針の評価」。将来ビジョンや運営方針につきましては、後ほど御説明させていただきます。4点目に「その他区長が必要と認める事項」になっております。

続きまして「区政会議と各種会議」ということで、「区政会議」、これは条例で定まっております。年2回以上開催、住吉区では、令和3年度は4回開催予定させていただいております。定数の半数以上の委員の出席が必要となっております。区政会議につきましては、条例上オンライン会議が認められていないため、委員の半数以上が会場にお越しいただく必要がございます。「各種会議」でございますが、必要に応じ開催し、専門的な意見交換を行う。区政会議で議論内容を報告させていただいております。当区で設置している会議でございますが、防災専門会議、地域福祉専門会議、総合教育会議でございます。

続きまして「会議の公開」というところがございますが、区政会議は原則として公開で行っています。「開催の周知」というところで、開催月の広報紙に掲載させていただきまして、開催の1週間前までに開催日時、議題などを報道発表等で公表させていただいております。「傍聴・取材」でございますが、誰でも傍聴することができます。定員は

10名になっております。市会議員の先生方が出席し、助言を行うことができます。報道機関の取材が入ることがございます。「会議録の公開」でございますが、会議終了後、議事録、議事要旨等については、会議の日から30日程度を目安にできるだけ早く、区ホームページへ掲載させていただきます。

続きまして「区政会議委員について」でございますが、これは区によって異なりますが、「定員」、住吉区では24名の方が定員になっております。「構成」ですが、学識経験者が1名、地域団体から推薦を受けた委員さんが14名、公募により選定された委員が9名となっております。「議長・副議長」ですが、議長・副議長は、委員の互選により選任します。「任期、再任の制限」ということで、任期は2年間、任期途中で団体推薦の委員が交代された場合は、前委員の任期を引き継ぎます。3期連続で就任することはできません。最長2期4年でございます。

「開催時期・議題」といたしまして、今年度、令和3年度ですが、第1回、7月29日に終わっております。第2回、本日でございます。第3回につきましては、12月7日を予定しております。議題につきましては、「令和4年度住吉区運営方針（素案）について」、第4回につきましては、来年の3月1日、こちらの議題につきましては、「令和4年度住吉区予算（案）、運営方針（案）等について」でございます。

続きまして「将来ビジョン2023と運営方針について」ということでございます。「将来ビジョン2023とは」というところで、説明資料の②のほうを併せて御覧ください。

こちらのほうが将来ビジョン2023の概要版となっております。区のめざすべき将来像と、将来像の実現に向けた施策展開の方向性を取りまとめて、区民の皆さんに明らかにするので、平成31年、2019年度からおおむね5年間にめざす住吉区の将来像でございます。「つながり・見守り・支えあい」を大切にしたい安全・安心に暮らせる住みよいまち」をこの将来像に掲げております。

6つの施策でございますが、1番目に「安全で安心して暮らせるまち」、2番目に「高齢者、障がい者等だれもが心地よく暮らせるまち」、3番目に「安心して子育てができ地域の実情にあった教育が展開されるまち」、4番目に「歴史・文化を活かした魅力あるまち」、5番目に「自律的に地域活動が展開される活力あるまち」、6番目に「区政改革の推進」でございます。主な取組につきましては、時間の関係上、割愛させていただきますが御参照ください。

続きまして9番目、「運営方針とは」というところでございますが、こちらのほうも併せ

まして説明資料③のほうを併せて御覧ください。

運営方針とは、「将来ビジョンの単年度ごとのアクションプラン」となっております。「将来ビジョンの「6つの施策の柱」を「重点的に取り組む主な経営課題」といたしまして、「それぞれの事業戦略と具体的を示すもの」でございます。「施策の目的を明確にしたうえで事業を実施し、目的実現に対する有効性をチェックして事業改善や新たな事業展開につなげるPDCAサイクルを徹底するツール」でございます。

説明資料③のほうを1枚めくっていただきまして、「運営方針・予算のサイクル」というところでございます。こちらのほう、少し説明させていただきます。運営方針の評価でございますが、「中間振り返り」、「年度末振り返り」、「振り返り」の3つございます。自己点検、評価というところで、チェックによって施策、事業の改善見直しを行い、アクションのところで次年度の運営方針の策定や予算編成への反映につなげていきます。素案の策定、案の策定、予算の策定、振り返り時に区政会議の皆様方でチェックしていただき御意見を頂戴いたします。

ちょっと飛ぶのですが、資料①のほうの10番を御覧ください。

まず「開催前の準備」といたしまして、会議の1か月から2週間程度前に各委員様へ資料のほうを送付いたします。資料を御確認いただき、「ご意見シート」というのを入れておりますので、御意見、御質問を事前に区役所へ提出してください。御意見のほうですが、ちょっとあっち行ったりこっち行ったりで申し訳ないんですが、説明資料③のほう見ただきまして、③の4番のほう、「こんな視点からのご意見、お待ちしております」というところで、「住吉区をよりよくしていくために、解決しなければいけない課題は？」とか、「区の「将来像」や「めざす状態」に対して、現在の事業・施策は有効か？」とか、あと「事業・施策の成果は正しく評価されているか？」ということと、あとちょっと1枚めくっていただきまして、運営方針の内容は非常に多岐にわたっております。また、分量も多いので、そこで自分の得意分野とか、興味のある分野に関係する部分を中心に読み込んだり、意見をまとめていただいて意見を頂く、頂戴するという、こういうスタンスでもオーケーです。よろしくお願いいたします。

資料①のほうの11番のほうに戻っていただきまして、頂いた意見でございますが、区政会議当日に頂いた御意見に対する対応方針等を御説明させていただきます。

次にお問合せ先でございます。12番のほう、私ども住吉区役所の政策推進課が窓口になっておりまして、電話、ファクス、メールアドレスをここに記載させていただいております。

す。何かございましたら、いつでも御連絡お待ちしておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

以上、私からの説明を終わらせていただきます。どうもありがとうございました。

【新熊(司会)】 それでは、以降の区政会議の議事進行を辻野議長にお願いいたします。よろしくをお願いいたします。

【辻野議長】 議長の辻野です。どうかよろしくお願いいたします。

本日の会議は、20時までを予定しています。感染症対策などもありまして、できるだけ円滑に進行したいと思っています。もちろん円滑に進行といっても、意見を言わないでくださいということじゃなくて、どんどん意見を言っていただくということが大事なかなというふうに思いますので、どうかよろしくお願いいたします。

それでは議事に入りますけれども、冒頭、平澤区長の御挨拶の中で、厳しい意見がたくさんありましたというような、御謙遜もあって自己反省的など言いますか、御発言があったんですけども、私もこの委員になるときに、第1回の議事録なんかを、資料とかちょっと拝見してたんですが、結構、意見って反映されるんだなという、そんな印象を持ちまして、ですので、全てが反映されるということはないと思うんですけども、しかしやっぱり意見というのは言わないと反映される可能性はないと思いますので、まずはやっぱり意見を出していただくという会ができたらいんじゃないかな、というふうに思っています。

話長くなりましたが、まず報告事項というふうになります。司会からも先ほど御説明いただいたとおり、詳細な説明を割愛する形となりますので、ちょっと分かりにくいかもしれませんが、よろしくお願いいたします。その後、御質問ありましたらお答えいただくという流れになっていますので、分かりにくいところ等、確認いただくことができるかと思っています。

それではよろしくお願いいたします。

【長船政策推進課長】 政策推進課の長船でございます。私のほうから報告事項について一括して御説明いたします。

配付資料③、「令和3年度第1回住吉区区政会議での意見と対応一覧」につきましては、前回のグループディスカッションで頂いた御意見と、御意見に対する区役所の対応について記載しております。なお、別紙1には、頂いた御意見から反映いたしました改善内容を挙げております。委員の皆様のご貴重な御意見によりまして、より区民の皆様へ伝わりやすい情報発信につなげることができたと考えております。誠にありがとうございました。

続きまして、配付資料④、「区政会議に関するアンケートの回答結果」につきましては、第1回区政会議において御依頼させていただき、委員の皆様より御提出いただきましたアンケートの回答内容を記載しております。また、住吉区総合教育会議、住吉区地域福祉専門会議につきましては、配付資料⑤及び⑥に開催内容をお示ししております。誠に勝手ではございますが、これらは資料の配付をもって報告に代えさせていただきます。

報告事項は以上となります。どうぞよろしくお願いいたします。

【辻野議長】 それでは、ただいまの内容につきまして何か質問等ございませんでしょうか。御発言いただく方は挙手の上、発言の前にお名前をお願いいたします。それではいかがでしょうか。

ちょっとたくさんの資料がありますので、ざっとでも、ぱっと見ていただく時間を取りたいと思いますので、御質問ありましたら挙手等お願いいたします。

ちょっと短時間で、なかなか目を通すのが難しいと思いますが、いかがでしょうか。

ここで出された意見は、恐らく配付資料③のような形で、出された意見に対しては応答いただいているというようなことがあると思いますので、本日の後ほどの議論もそういう形で反映されていくのではないかなというふうに期待しています。

いかがでしょうか。

そうしましたら、一旦この続きは次に進めさせていただくというふうにして、おいおいこの時間を通して、だんだん理解が深まっていくという形でよろしいでしょうか。私も1期目の委員ですので、本日多数の方が1期目ということで、なかなか状況が分かりにくい方もいると思いますが、また2期目の方は、あるいはちょっとグループのお話合いのときなんかは助けていただいたりとかしながら、よろしくお願いいたします。

そうしたら、ここからグループディスカッションに入るということになっていますので、進め方につきまして区役所の方から御説明いただきます。よろしくお願いいたします。

【新熊(司会)】 それでは、グループディスカッションにつきまして御説明いたします。

議長、副議長と担当の職員の皆さんは、グループのお席へ移動をお願いいたします。

よろしいでしょうか。グループディスカッションでは、委員の皆様が活発な意見交換を行うことにより、区政への参画意識の向上を図ることを目的としており、頂いた御意見を参考に検討を行い、今後の事業推進に役立てていきたいと考えております。

それでは、配付資料の⑦を御覧ください。「令和3年度 第2回住吉区区政会議 グループディスカッション」とタイトルが書いてある分ですが、今回、テーマを「地域における

「つながりづくり」について」とさせていただきます。住吉区将来ビジョン2023では、住吉区の将来像を「つながり・見守り・支え合いを大切にした安全・安心に暮らせる住みよいまち」としております。令和3年度第2回住吉区地域福祉専門会議では、「社会的つながりが希薄な世帯の支援のあり方について」について議論し、プライバシーの問題や孤立する権利を尊重しながらも、つながりづくりをどのように進めていくか、様々なアイデアが出されました。なお、詳細につきましては、配付資料の⑥に会議の要旨がっております。それを御覧いただきたいと思えます。

そこで、それらのアイデアも踏まえまして、「地域における「つながりづくり」」の具体化、進め方等につきまして、区政会議委員の皆様にごグループディスカッションで自由に御意見を頂きたいと存じます。

次に、進め方につきましては、区役所職員がファシリテーター役と書記役を務めさせていただきますので、発表役を委員の皆様から、各グループ1名を選出いただきますようお願いいたします。ファシリテーターの進行により、委員の皆様より順に意見を述べていただき、一巡した後、出された意見に対する意見や新たな意見等がありましたら、再度述べていただく、そのような方法を取らせていただきます。

また、グループディスカッションでは、質問をして区役所職員が答える形式ではなく、委員の皆様で自由な発想で意見を述べていただく場としたいと考えております。この意見交換を30分間設けさせていただきます。グループ内で出された御意見につきましては、書記役の職員が記録し、発表役の方から5分程度で簡潔に発表をお願いいたします。

それでは、今19時ちょっと過ぎですが、これから19時35分まで30分強、意見交換を行っていただきます。終了5分前ぐらいになりましたらお知らせさせていただきますので、では各グループ、よろしくようお願いいたします。

(グループディスカッション)

【新熊(司会)】 それでは時間となりましたので、意見交換はこれで終了となります。

それでは、早速発表のほうに移っていきたくと思えます。

まずは、Aグループから発表をお願いいたします。

【繁田委員】 恐れ入ります。私、Aグループの発表せえ言われて、厚かましくも私しますと言いましたんやけど。

それでは、第1番目の方で佃井さんって方なんですけど、身体障がい者の団体の方で、いろんなことあるんですけども、まずはやっぱり隣同士声をかけ合おう、それが大事なこ

ととおっしゃっていました。また、身体障がいのことだから、例えば、義足とかそういうようなことの相談ってあんまりないようなんですけど、だけどやはり声かけが必要、隣同士の声をかけようということをおっしゃっておりました。

それで、島谷委員ですね。人と人と会って、とにかく先ほど申しあげましたように、顔を見合わせる機会が大事なんで、そのチャンスを多くつくりたい。どんな場所でそういうチャンスを、例えば地域活動協議会の清水丘では、連合町会で大運動会をやっています。それを年に楽しみに、私らなんかは孫ですが、子どもさんや家族の人と唯一会う機会がこのコロナのためにこの2年間やれてない。今度再開できるようになるか非常に心配があるという御報告がありました。

そして今西委員さんですね。若い人とのつながり、先ほどありましたんですけど、連絡をするのに例えばマンション行きますと、ボタンを押す、それだけでもう声を聞くだけで、非常にコミュニケーションが取れないと。それでまたプライベートのことだから、例えば年齢とか聞くと、そんなん答えられないと。非常に大きな壁があるということで、地活協の活動には非常に支障があると。やっぱり若い人の参画を求めたいというふうに。

共通点は、この間このボランティアを続けるのに大変なことになるなという報告があります。

そして私も、実は町会長しております、隣組という昔の言葉なんですけども、班長を選ぶのに、この頃、今年あんたどこやったから次隣の家ねとか。本来は10軒やったら10軒、20軒の間で班長選んで、その人がリーダーになってやる町会活動が、もう順番やでということ、あんまりリーダーシップがないような。そればかりじゃないんですけどもね。いかに、例えばお年寄りの仕事やとかに思われがちなところがありましてね。やっぱりお昼、お母さんもお父さんもずっと仕事で出ていったままでないと。で、どんなところで皆さんと接点を求めるかというのが大きな課題になりました。

ちょっと、だらだらしゃべりましたけど、以上でございます。

【新熊（司会）】 ありがとうございます。

次に、Bグループから発表をお願いいたします。

【大久保委員】 Bグループから発表させていただきます。大久保です。

つながりということ、つながりづくりということで、いろいろ話したんですけど、実際のところ、つながりたいけどつながれない。結構、環境というか状況に壁があるというのは、いろんな意見出ました。

その中でも、例えば子どもが減少しているとか、町会に入って当たり前の時代からすると、町会に入っている方が少ないとか。さっき言ったように子ども会に入っていたのに子ども会にも入っていないとか。そういったところにもこう、以前と違ってなかなかつながる場が少なくなってきた。

また、見守り活動の中で、例えば台帳の支援、台帳の提供というか、こういったのが、例えば民生の方のほうにちょっと情報が詳しくなくて、なかなかその確認が取れないとか、そういったところでもやっぱり、そういうところでもつながれないというようなところで。これも一つ個人情報とかいうところが非常に大きな壁になってくるんですけど、やっぱり個人情報というのは非常に重要なことではあると思うんですけど、何かつながることに対して、やっぱり非常に壁になっているところではあるってことですね。ここをどうにか、何かいい方法で壁を越えてつながるところが、知恵を絞っていかなあかんところかなというところがありました。実際なかなかそういった知恵はまだ出てきてないんですけど。

あと、例えば、私は青少年指導員という団体にいるんですけど、子ども会の団体の方もおられたんですけど、私は子どもたちとつながろうとするんですけど、そのつながりは多少はできるんですけど、まだ完璧じゃないと思うんですけど、できてるんですけど、じゃ、ほかの団体の方とのつながりというのが、なかなかできてるようでできてない。よりやっぱりこういう、いろんな団体の方とつながることで、お互いの団体のことを知ることになって、また、そういう人たちがつながることで、もしかしたらもっといろんな方とつながれるんじゃないかと、これは一つの方法ですけどね。そういう方法も一つあっていいんじゃないかという意見もありました。

あと、SNSの活用ですね。今はあればっかり、いろんな若い方が、年配の方も使われる方もいますし、使われない方もいると思うんですけど。でもやっぱりこういったことは、今から少しずつ活用しながら、SNSって、特に学生さんなんかはもう、いろんな形でそれにつながってますよね。いいとか悪いとかは別に、まずSNSでつながると。これをやっぱり何かある程度の町会とか、いろんなそういうところでつながれる方法というのはないだろうかということも、今後模索できればというふうに話も出ました。

そういうところで、今、実際いろんな形で、住吉区としても以前からつながりの場ということで、各町会とかでもいろんな仕掛けとか機会を作ろうとしているんですけど、なかなかやっぱりここがまだまだ思う存分につながる場がまだできてないということを皆さん感じてる感じでしたので、もっとこの辺はまだ皆さんの知恵を借りながら、少しずつ何かそ

ういうつながりの場を設けるようにちょっと努力していければということで、話合いが終わりました。

以上です。

【新熊（司会）】 ありがとうございます。

最後となりますが、Cグループから発表お願いいたします。

【福留委員】 こんばんは。Cグループなんですけれども、やっぱり、Aグループさん、Bグループさんともに同じような話が出ているんやなというふうに思って、やっぱりここに出てきてはる人って、その部分すごく意識されてる方々の集まりなんやなというふうになんかちょっと思いながら、うちから出た部分も重複する部分もありますけれども報告させていただきます。

やっぱり一番初め出たのが町会の加入者を増やしたいと。町会で回覧板回したり、いろんなことするところできつながりできるん違うかなという話も出たんですけど。やっぱり掃除とかごみ出しとかという、そんな話なってくると町会に入ってくださる人って少ない人もいたりという、そういうしんどさがあるという話で。大体、今50%ぐらいの町会加入率らしくて、やっぱりマンションだったら管理会社とかが入っていたり、オートロックというようなこともあって、なかなか昔のような隣組のつながりってないんやろなというところで、何とかそこから工夫してつながりづくりでけへんやろかという話になっていきました。簡単な挨拶運動じゃないんですけれども、シンプルなことのほう取り組みやすいんじゃないかという御意見だったり、もう既に見守り活動等々で、おはようという声かけを学生たちにしていると、自然とやっぱり声が返ってくるという、そういう御意見もあって、そこでコミュニケーションできてつながっているんだなというお話もありました。

やっぱり高齢者は高齢者、子どもたちは子どもたち、というちょっと縦割りの部分があるので、みんなが集まれるような、それも必要じゃないかというところで。ただ、今ちょっとイベント等々も、みんなが集まる場所というのがなくなってきたので、一旦解散になったというか、ストップしたイベントをもう一度やるってすごく力というか努力が要るなというお話もあって、ああ本当そうだなと。一度手を放したのってなかなか戻ってくるのが大変だというところで、学校とかのつながりでずっとやっておられるということもあったので、そういうこともみんな考えていけたらいいのかなというふうに思いました。

あとやっぱり、防災というのはすごく関心のあるところなので、関心のあるものにアプローチしていったらどうやろかとか、町会に所属してなくても防災は手伝ってくれるとい

う方に対しては、町会では拘束をしないので名前入れさせていただきますということで、されているところもあるというふうにお聞きして、ああ、そういうことも必要やなと思うのと、あと防災グッズをみんなで、自分とこの家で集めるようなことをしたり、作ったりということとかもしたら関心もってもらえるんじゃないかなという話で、そこからのつながりって大事じゃないかなということも出ました。結構たくさん出てたんです。

地域でやってくれそうな若い人とかを、ちょっとゲットしたいんですけども、なかなかそれが怖くて町会に来ないという人もいるそうなので、小さなことからこつこつとやってくれそうな人に声をかけていくとなったときに、結構、若い、子ども子育てとかだったら結構加入率が、やってくれそうな人が多いんですけど、それを束ねる人をつくっていくのが難しいという御意見もあって、それもその中から出てくれるような、自分が動けるような、自立をできるような人を何とかしないといけないなという話になりました。

あと、子ども食堂とか通しながら、いろんな人とつながるといいうのもあるのかなと。となったときにやっぱり、今あるものを生かしていく、一旦そこで手を放したものを取り返していくということも必要なんですけども、やっていく必要があるんじゃないかと。その中では見守り活動、さっき出ましたオータムフェスタとか、運動会とか含めてやっていかなあかなという、そのばらばらをどうやって集めていくかと言ったときに、子ども110番という、掲げてくださってるおうちに、子どもたちを、ここに子ども110番のおうちがあるんだよというのをされてる町会もあって、やっぱりそういうの聞いたら、ああ、いいなと思ったものは徹底的にパクるじゃないですけど、やっていったらいいんじゃないかなというふうにも思いました。

そんな話を今日ここでさせていただきながら、やっぱり外国人とかも増えてきているなって。外国の人たちってごみの出し方とかなかなか分からなかったりするんで、やっぱりその人たちと一緒に交流を持てるような、何か食を通した交流とかも、そこの外国の人たちに中心なってやってもらうとかという、そういうこともやったらどうやろかという意見もありました。

何か補足ないですか。全部言えていますか。

というような形で、この班は進みました。以上です。

【新熊（司会）】 ありがとうございます。

Aグループのほうから意見の言い忘れがあるので、ちょっとだけお時間をください。

【繁田委員】 すいません、馴れんことしまして申し訳ないです。報告漏れがありまして、松田委員さんのことなんですけど、苧田北の社協のお仕事をされておられて、広報紙とか、お一人で役をみんなやってしまう、いや、やってしまうというより、やらざるを得んような状態なんで、いかに若い人を入れたらいいんかと。これ本当に町会って、この意義あるのかなと、非常に不思議に、不思議というより疑問になっているところがある中で、どうすればそういう若い人と一緒に協力を得られるようになるのかと。

例えばマンションであれば、大きなマンション1つで自治会を作ればいいやないかということも気づいておられて、人を誘うというのが非常に困っておられるようでございます。

それでもうお一方、申し訳ございません。濱本さんの、このコロナ禍の中で、私なんか年行ってくると、それこそスマホをうまくよう使わない。だからワクチンを申し込むのにどうしたらええんやろと、それこそもう、簡単にスマホ使える人にちょっと頼んだらいけるのになんというところが、なかなかその簡単なことがうまくいっていない、という御報告がありました。

これで高齢者の方と若い人の交流、隣同士でちょっとすれば簡単にできる作業ができない、非常にもどかしいところがあるという御報告がありまして、申し訳ございません。私の報告漏れでございます。すみませんでした。どうもありがとうございます。

【新熊（司会）】 ありがとうございます。

それでは、これでグループディスカッションのほうを終わりたいと思います。頂いた御意見は今後の住吉区政に役立ててまいります。多数の貴重な御意見頂きまして、誠にありがとうございました。

それでは引き続きまして、その他の事項に入りますので、職員の皆さんは元の位置にお戻りください。また、議長、副議長につきましても前のほうの席にお戻りください。よろしく申し上げます。

では、辻野議長よろしくお願ひいたします。

【辻野議長】 短時間での明快な説明をしてくださって、本当にありがとうございました。ほかのグループの様子が分かりにくいかなと思ったんですけど、非常によく伝わってきました、ありがとうございました。

御案内が遅れたんですけど、目の前のお茶を多分飲んでいいのかなと思いますので、まだ開けていらっしゃらない方、私も今開けましたので、よろしければということでお願ひします。

それではその他の事項に入りたいと思いますので、区役所の方から御説明お願いいたします。

【新熊（司会）】 それでは、本日の次第の8番「その他」の事項につきまして、私のほうから御説明申しあげます。

「その他」の1点目、第3回住吉区区政会議ですが、令和3年12月7日火曜日の午後6時30分より開催を予定しております。皆さん、御予定よろしくをお願いいたします。

なお、本日はちょっと残念ながら御欠席となっておりますが、金沢委員におかれましては、御家庭の御事情により区政会議委員を御退任されることとなりました。御報告させていただきます。

続きまして「その他」の2点目、各会議開催日程ですが、第2回住吉区総合教育会議が令和3年12月に開催を予定しております。ちょっと詳細はまだ決定しておりませんが、御連絡をいたします。

以上となります。

【辻野議長】 それではここで、本日御出席いただいております、伊藤議員のほうから一言お願いしたいと思うんですが、よろしいでしょうか。

【伊藤議員】 お疲れさまでございました。今日はたくさん参考になる御意見聞かせていただいてありがとうございます。私、住吉区に、最近あるところに引っ越ししたんですけども、正直に世間から言うと、ちょっと若い家族なのかもしれないんですけども、町会に入りたいんですよ。入りたいですし、つながりたいと思っているんですけど、つながり方分からないというふうに今現在思っているところです。

町会の方からすると、声かけづらいと。かけづらい、かけられ方が分からないというところの、やっぱりマッチングというか、仕組みを手伝っていくというのは、どうしてもやっぱり区役所のほうに手伝っていただかないと難しいのかなと。

例えば引っ越してきた方に、町会というのは、本当に私でも、町を回ってて、本当に必要なものだなと。昔からあると思うんですけども、そのメリットがなかなか若い方に伝わっていないと。やっぱり防災となると、地域のつながりが絶対に必要だと思うんですよ。これを、本当に大事やということをしかりと伝えていただいたら、ごみ出しとか掃除とかというのよりも絶対に重要ですので、そのメリットをいかに伝えるかで、若い方もっと参入していただけるんじゃないかなと思うんです。

先ほど、今日、何度も話に出ていた個人情報というところと町会のルールですよね。さ

つきもおっしゃっていたと思うんですけども、この規制とかルールを時代に合わせてそろそろ緩和していくときなのかなと思います。難しいこともあると思うんですけども、しっかりとできる範囲で、できるだけやっていただきたいなと思いますので、よろしく願いいたします。

今日頂いた御意見などを、また私のほうでも市政でしっかりと反映していけるよう頑張りますので、またよろしく願いいたします。ありがとうございました。

【辻野議長】 伊藤議員、お忙しい中、参加いただいてありがとうございました。

議員席らしきところが空席なっていますので、またもうちょっと大勢の議員の方に来ていただけたら、つながっていけるんじゃないかなと思いますので、よろしく願いいたします。

それでは、最後に平澤区長より一言お願いできますでしょうか。

【平澤区長】 たくさんどうも、今日の議論どうもお疲れさまでした。本当にいろんな貴重な意見を頂きまして、非常に参考になりました。

やはりつながりを作っていくというのは、なかなか口で言うのは簡単なんですけど、実際に作っていくのは非常に難しい。特に今コロナ禍で、つながりの機会を持つこと自体が非常に難しくなっているという中で、発表にもございましたけども、一度中断してしまったものをまた元に戻すのは非常にエネルギーが要するというお話も、このコロナ禍始まった頃から皆様からも御意見いただいております、これが結構1年が2年になりという、かなり長期化している中で、どうやってつながりの場をつくっていったらいいのかと。

今年も区民まつりについてもオンラインでの開催という形になっておりまして、皆さんに集まっていただく場がなかなか持てないという状況にはなっております。今、感染も若干ましになっている状況ですので、やっぱりできるものは少しでも再開していくふうな形で、地域で進めていただければと。我々も支援できるところは支援してまいりたいというふうに考えております。

また、町会の加入については、行政のほうでも不十分だと思いますが、いろいろとやっているんですが、なかなか増えないと。やっぱり若い方に、町会に入ることにに対する抵抗というんですか、何かいろいろ世代間ギャップというのか、そういったものがあるのかなとも思いますので、私どものほうでも、例えばマンションができるときには町会に入っていくように呼びかけていくとか、町会のメリットを根気よく発進していくとか、そういったこともやっていきたいと考えております。

また、頂きました意見につきましては、対応のほう取りまとめまして、また報告させていただきたいと思っております。また今後とも御意見頂きたいと思っております。

どうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

【辻野議長】 誠にありがとうございました。

これで全ての議事が終了しました。

委員の皆様には、スムーズな議事進行に御協力いただきまして、誠にありがとうございます。

【新熊（司会）】 辻野議長、ありがとうございました。

これで、令和3年度第2回住吉区区政会議を終了いたします。本日は長時間にわたり、皆様、どうもありがとうございました。

— 了 —